

加齢性変化と疾患特異的因子に関する研究

研究協力をお願い

当科では「加齢性変化と疾患特異的因子に関する研究」という研究を日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（院長：門脇孝）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問等は下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

1982 年 1 月 1 日から 2023 年 9 月 30 日までに日本医科大学付属病院、日本医科大学多摩永山病院、慶應義塾大学、東京大学医学部附属病院、佐賀大学医学部附属病院、国家公務員共済組合連合会虎の門病院、地方独立行政法人東京都立病院機構 都立駒込病院で心筋生検あるいは血管、弁、心筋組織、皮膚、腎臓、肺を採取された患者さん、アミロイドーシスと診断を受けた患者さん、日本医科大学付属病院で病理解剖を受けた患者さん。

2. 研究の目的

本研究の目的は、治療や検査のために患者さんから採取された既存試料や情報を用いて、免疫組織化学的検討や質量分析法を行い、組織内の蛋白質、脂質、糖質、元素の量や分布を調べ、加齢性変化と関係する物質や疾患に特異的な物質を明らかにすることを目的とします。

3. 研究の方法

日本医科大学付属病院 病理診断科を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者は日本医科大学付属病院 病理診断科 堂本裕加子、研究事務局は日本医科大学 統御機構診断病理学 手塚潔です。他の参加研究機関は日本医科大学多摩永山病院（研究責任者：齋藤恒徳）、京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センター（研究責任者：杉浦悠毅）、東京大学医学部附属病院（研究責任者：野村征太郎）、東京大学大学院医学系研究科（研究責任者：大出晃士）、昭和大学（研究責任者：本田一穂）、熊本大学大学院（研究責任者：植田光晴）、慶應義塾大学（研究責任者：遠藤仁）、信州大学医学部保健学科（研究責任者：矢崎正英）、国家公務員共済組合連合会虎の門病院（研究責任者：高澤豊）、地方独立行政法人東京都立病院機構 都立駒込病院（研究責任者：比島恒和）、佐賀大学医学部附属病院（研究責任者：山口尊則）です。

1982 年 1 月 1 日から 2023 年 9 月 30 日までに日本医科大学付属病院、日本医科大学多摩永山病院、慶應義塾大学、東京大学医学部附属病院、佐賀大学医学部附属病院、国家公務員共済組合連合会虎の門病院、地方独立行政法人東京都立病院機構 都立駒込病院で心筋生検あるいは血管、弁、心筋組織、皮膚、腎臓、肺を採取された患者さん、日本医科大学付属病院で病理解剖を受けたすべての患者さんの血管を含む全身臓器を用いて、どこにどの物質が存在するか（免疫組織化学）を調べたり、特定の部位に存在するすべての蛋白質や脂質、糖鎖、元素を網羅的に調べたり（質量分析法）します。

研究実施期間は実施許可日から 2028 年 3 月 31 日までです。

本研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行います。

試料：手術時や生検、剖検で切除した病理組織標本（パラフィン包埋検体、凍結検体、電顕検体）

情報：年齢、性別、問診や診察所見、疾患名、処置・手術・投薬等の治療内容、血圧や体温、放射線画像（CT、MRI、核医学検査）、血液検査・生理検査・尿検査・便検査等の各種検査データ、遺伝子検査結果、等

利用を開始する予定日：実施許可日

提供を開始する予定日：実施許可日

試料・情報の提供を行う機関：日本医科大学多摩永山病院（院長：中井章人）、慶應義塾大学（塾長：伊藤公平）、東京大学医学部附属病院（院長：田中栄）、地方独立行政法人東京都立病院機構 都立駒込病院（院長：戸井雅和）、国家公務員共済組合連合会虎の門病院（院長：門脇孝）、佐賀大学医学部附属病院（院長：野口満）

試料・情報の提供を受ける機関：日本医科大学付属病院（院長：汲田伸一郎）

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する試料・情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、インターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータ（PC）に保管します。

試料は日本医科大学付属病院病理診断室2の鍵のかかる保管庫に試料を、インターネットに接続されていないパスワードのかかったPCに情報をそれぞれ保管し、日本医科大学付属病院病理診断科の坂谷貴司（試料・情報の管理者）が管理します。

また、虎の門病院においては、病理診断室の鍵のかかる保管庫に試料を、インターネットに接続されていないパスワードのかかったPCに情報をそれぞれ保管し、虎の門病院病理診断科の高澤豊（試料・情報の管理者）が管理します。あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。

また、あなたから、研究利用の拒否の申し出がなされた場合は、個人情報速やかに廃棄いたします。また、研究結果の報告、発表に関しては個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、また、ご自身やご家族等の診療情報・検体（試料）が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2024年12月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

虎の門病院 病理診断科 河野 圭

〒105-8470 東京都港区虎ノ門 2-2-2

電話番号：03-3588-1111（代表） 内線：7572

メールアドレス：k-kono@toranomon.gr.jp

日本医科大学付属病院 病理診断科 堂本裕加子

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：24349

メールアドレス：y-domoto@nms.ac.jp